# 必ずお読みください

# 隙間 キッチンシリーズ カウンターワゴン レンジ台 H1270

型番: FKC-0003

このたびは当社の商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

この説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に組み立ててご使用ください。

お読みになった後は、大切に保管してください。

### 品質表示

サイズ 幅300mmx奥行395mmx高さ1270mm

構造部材 : 天板・前板・スライト棚・固定棚・・・・・合成樹脂化粧合板(塩化ビニル樹脂)

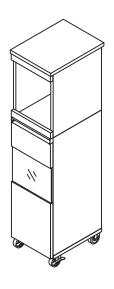
その他・・・・・プリント紙化粧合板

### 取扱い上の注意

- 直射日光や、熱または冷暖房機の強風などが直接当たらないようにしてください。
- ■加熱したなべ、湯沸かし等を直接置かないでください。
- ・湿気の多いところを避け、壁から少し離すなど通気性をよくして設置してください。
- •据え付けに際しては、商品が水平になる ように当て木などで調整してください。

原産国 中国

### 【完成図】



商品の組み立て方の照会、部品・部材の不足または破損等、商品に不具合がある場合の交換に関しては、下記のフリーダイヤルまでお電話くたさい。

商品のお支払・返品・こ注文内容に関してはこ購入のお店にお問い合わせください。

お客様相談窓口 フリーダイヤル

0120-331-335

販売元 ジェイケイ・プラン株式会社 所在地 大阪府泉大津市河原町1丁目43 9:00~17:00 (土・日/祝日除く)

組立説明書-1

[No. 0003001]

FKC-0003 DT829A

# パーツ一覧

### すべての部材・部品がそろっているかご確認ください。

# \*この説明書は組み立て方の説明を目的としており、イラストと現物は異なります。 本体 ① 天板 x1 <sup>2</sup> 地板 x1 ③ 固定棚 x1 (4)可動棚 x3 (8) スライド前板 x1 7 飾り板 x1 (5) 上補強板 x1 6 下補強板 x1 (9) スライド棚 x1 (11) 上左側板 x1 (12) 上右側板 x1 (10) 背板 x1 (13) 下左側板 x1 (14) 下右側板 x1 (15) 扉 x1

### 部品

### \*部品は、番号・形状・名称・個数をお確かめの上、組み立て手順に沿って必要分ずつ取り出してください。

番号	形状	名称	個数	チェック	番号	形状	名称	個数	チェック
A	<b></b>	ネジ(中)	10 予備+1		B	<del></del>	ネジ(大)	6	
0		横揺れ防止具 <sup>用ネジ</sup>	6		D		横揺れ防止具	6	
E	Â	接着剤	1		F	<b>⊘</b>	棚受けダボ	12 予備+1	
G		カムロックネジ (小)	2		(H)	0	ネジ隠しシール	14 予備+1	
I		スライド蝶番	2		J		ネジ(小)	<b>24</b> 予備+2	
K		キャスター ストッパー付	2		L		キャスター ストッパー無	2	
M	S. A.	両頭カムロック	4		N		カムロック	14 予備+1	
0	0	クッション	2		P		カムロックネジ (大)	4	

## 必要な工具 ■ お客様でご用意

ください。

□プラスドライバー

ロエプロン



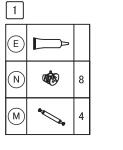
コ軍手



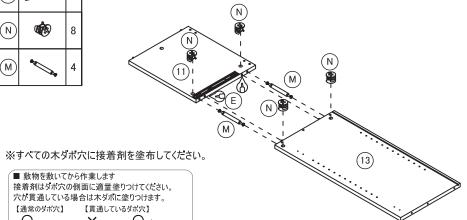
# 組み立て手順

### 必ず2人以上で組み立てて下さい。

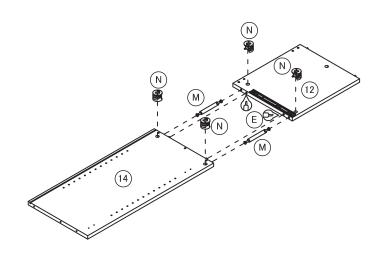
### 本体の組み立て

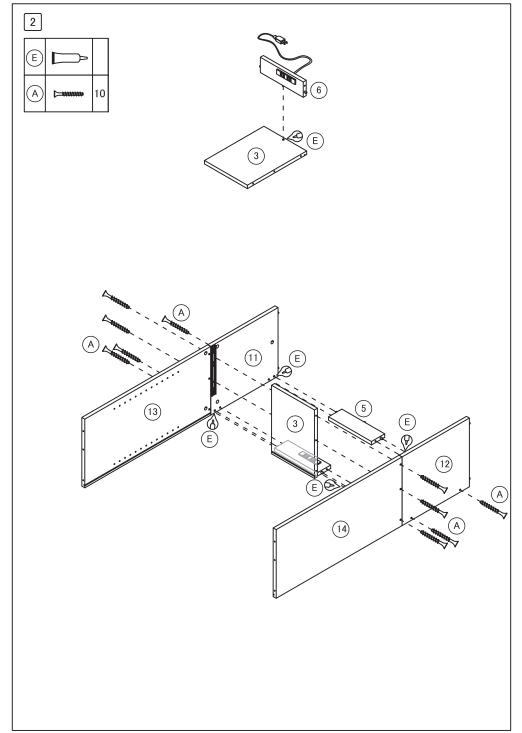


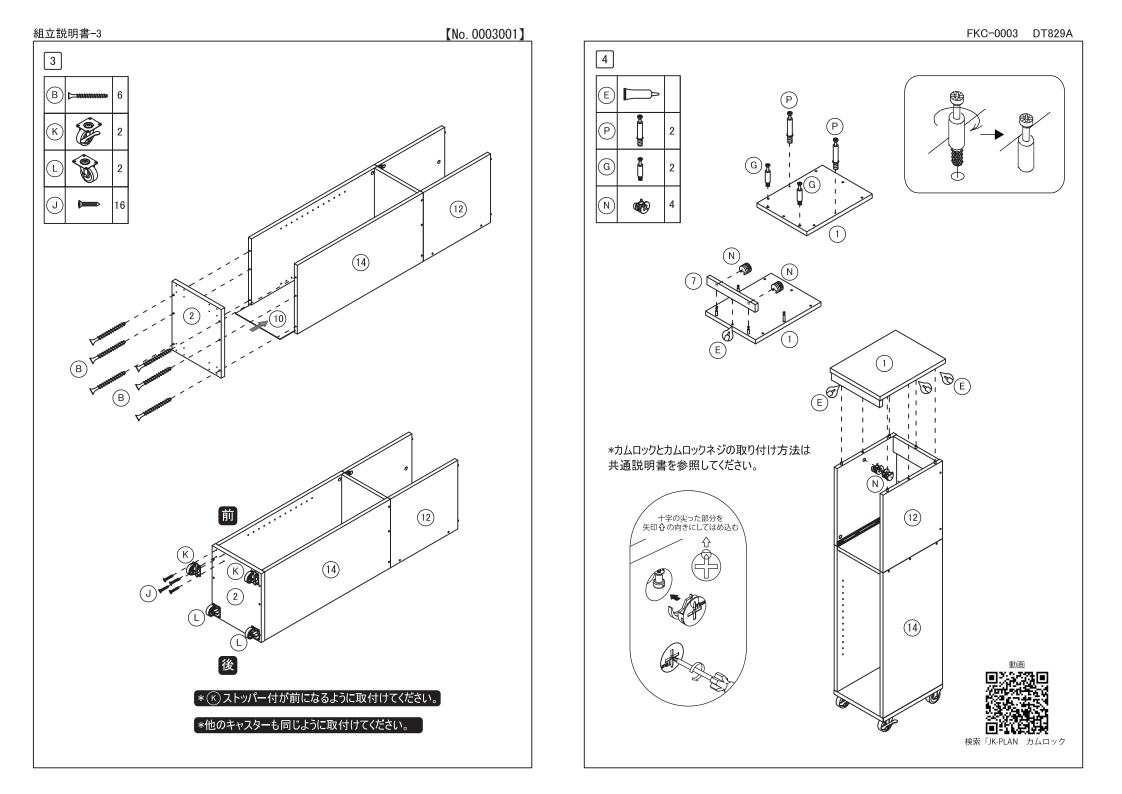
【通常のタホ穴】

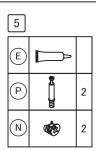


※両頭カムロックの取り付け方法は、 別紙『両頭カムロックの取り付け方』を参照ください。

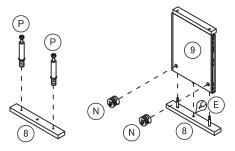


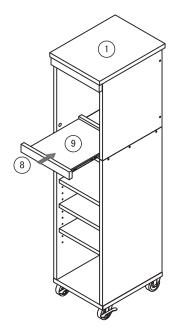


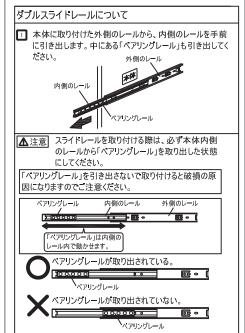




\*カムロックとカムロックネジの取り付け方法は共通説明書を参照してください。







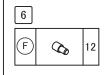
引き出したペアリングレールに、スライド部(引き出し、スライド棚など)のレールを3cmほど左右均等に差し込みます。

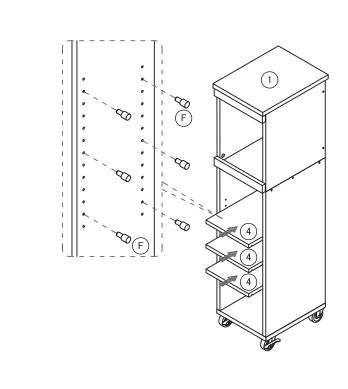


3 レール取り付け位置あたりの前板を水平に押し込んでください。

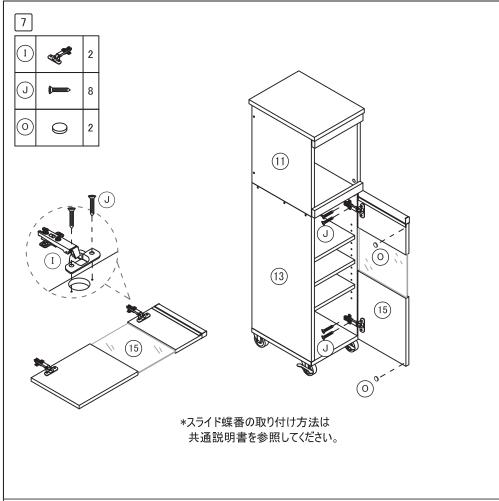


- ●レールを押し込む際に途中でいったん止まりますが、そのまま押し込んでくたさい。
- ●固くて入らない場合は、レールを取り外して再度入れ直して ください。
- ●大きい引き出しは左右のレールか合わせにくい場合があります。二人で左右のレールを持って差し込んでくたさい。



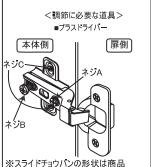


 $(H)^{\alpha}$ 



#### ■ スライトチョウバンの調節について

スライトチョウバンを調節することで扉の位置を調節することができます。



により若干異なる場合かこさいます。

# 【扉の左右のかぶせ量調節】

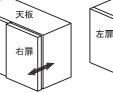
天板 天板 左扉 左扉 右扉 右扉

定します。

ネシAを右に回すと扉が内側 に移動します。 逆に左に回すと扉が外側に 移動します。

### 【扉の前後調節】

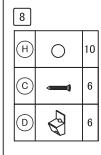
【扉の上下調節】 ※スライトチョウバンによっては、上下 調節できないものもこさいます。



ネシBを左に回して緩め、扉 の前後を正しい位置に合わ せます。 そしてネシBを右に回して固



の上下を正しい位置に合わ せます。 そしてネジCを右に回して固 定します。



\*横揺れ防止具の取り付け方法は 共通説明書を参照してくたさい。

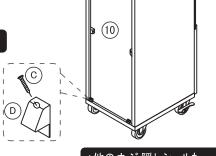
### \*他の横揺れ防止具も同じように取付けて下さい。

#### 横揺れ防止具の取り付け方

横揺れ防止具は、背板と他の部材(天板、棚 板、底板など)の間に取り付けてください。



横揺れ防止具が 差し込みにくい場 合は、トライバー なとて押し込んて ください。

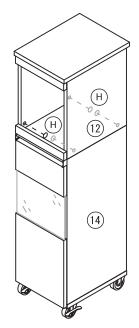


\*他のネジ隠しシールも 同じように貼り付けて下さい。

0,



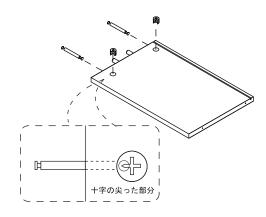




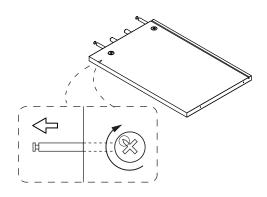
完成図

# 『両頭カムロックの取り付け方』

## 1 カムロック受けを穴に入れ、両頭カムロックを差し込みます

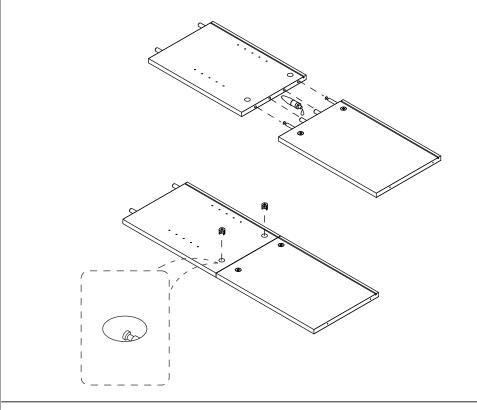


- \*両頭カムロックを差し込む際には、カムロック受けの向きにご注意ください
- 2 カムロック受けを約 45°程度回し、仮留めします



- \* 仮留め後、矢印 < □ の方向に両頭カムロックが抜けないことを ご確認ください
- \* この工程でカムロック受けを締めすぎてしまうと、工程 4 の時に、 一方のカムロック受けが噛まなくなってしまいますのでご注意ください

③ 上下の部材を連結後、一方の穴にカムロックの頭が出ていることを確認し、 カムロック受けを入れます



4 最後に全てのカムロック受けをしっかりと締めます

